

# 祭事 “ とこしえの舟 ”

Spilitual boat to the distanse

SEICHI IHARA

## 伊原 セイチ Exhibition

2012 10.27 (Sat) - 11.6 (Tue)

Sunrise -Sunset  
日の出～日没

宇宙も命も宗教も芸術もひとつだった… 光輝く『魂の起源の海』をめざして…。

The universe, a life, religion, and art were one.

We will go to "The sea of the spiritual origin " which shines.



### - とこしえ秋祭り -

Tokoshie Autumn Festival

10.28 (SUN)  
11:00~

コンサート・グルメ屋台・ダンス  
Concert・Gourmet・Dance

アートトーク 1部 13:00~

司会 橋爪節也  
(高津宮氏子 大阪大学教授)  
2部 14:30~

御神事 3部 17:30~

- いにしえからとこしえへ 一高津宮 とこしえ秋祭りの祈りー  
トーク 小谷真功(高津宮宮司) 伊原セイチ(芸術家) 上田和典(ノートギャラリー)
- 祭事”とこしえの舟”をめぐる時空航海  
トーク 伊原セイチ(芸術家) × 辻成史(大阪大学名誉教授 美術史家)
- アート KURUMAZA【車座】とくいまだきの大坂と美術をみんなでシャベクろう
- 御魂入れ神事“とこしえの舟”に、夕暮れ、  
一光の奉納ーとともに神様を招き入れる神事を行います。
- 松尾泰伸(シンセサイザー)・ベリーダンス・天地雅楽など

ここに鳥海山の2万年前の地層から出土した神代杉があります。  
これを動力にして時空を進む“永遠にむかう舟”を  
高津宮の神事として建造します。

かけがえないものは、永遠というおもりと釣り合っています。  
すべての命を励ますために“とこしえの舟”は、造られます。

芸術家 伊原セイチ

Here is Zindai-cedar excavated from the stratum 20,000 years before Mt.Chokai.  
"The ship which goes forever" which is powered by this  
and follows space-time is built as a divine work of Kouzu-shrine.  
The only thing matches the thing weight of being eternal.  
"The ship of Tokoshie" is built in order to encourage all the lives.

Artist Seichi Ihara

